

科目名	文学特論 Advanced Japanese Literature			担当教員	富士原 伸弘, 東城 敏毅		
学年	2年	学期	前期	履修条件	選択	単位数	2
分野	教養	授業形式	講義	科目番号	16271004	単位区別	学修
学習目標	日本語による表現力, 討論力の向上を目的とする。種々の文学やその理論, また日本文学の原点ともいえる作品である「万葉集」「古事記」に触れ, 創造的な発想力や思考の柔軟性を養い, 視点の取り方の方法を学ぶ。						
進め方	講義と相互議論(論述)を行う。						
学習内容	学習項目(時間数)			学習到達目標			
	1. ガイダンス—文学を「読む」という行為の意味すること(歴史的読みと多様な読み)(2)			文学についての基礎的知識を学ぶ。 様々な「文学作品」の中で「読む」行為とは何を意味するのか, 問題点は何かを考える。 <u>A1:3</u> <u>B1:1-3</u>			
	2. 『万葉集』を「読む」(14) (1) 木簡の意義—役人の文書と「歌木簡」— (2) 巻1・48番歌を「読む」 (3) 額田王—熟田津と夜の船出— (4) 天武天皇・持統天皇の皇位継承の(歴史) (5) 平城京のサラリーマン事情 (6) 遣唐使と天平の時代			万葉集についての基礎的知識を学ぶ。 <u>A1:3</u>  自分の意見を要領よくまとめて主張する。 <u>B2:1-3, C3:1</u>			
3. 古事記の成立—古事記と日本書紀—(2)			古事記についての基礎的知識を学ぶ。 <u>A1:3</u>				
4. 日本神話を「読む」(10) (1) 日本神話(古事記上巻) (2) 垂仁天皇と沙本毘売命・比婆須比売命 (3) 倭建命と弟橘比売命・美夜受比売 (4) 仁徳天皇と黒日比・八田若郎女・女鳥王			様々な説話の中で問題点は何かを考える。 <u>B1:1-3</u>				
前期末試験							
14. 試験問題の解答(2)							
評価方法	評価の内訳: 期末試験 60%, レポート 20%, 授業内演習 20%						
履修要件	特になし。						
関連科目	国語(1年)→国語Ⅱ(2年)→国語Ⅲ(3年)→文学特論Ⅱ(4年)→文学特論(専攻科2年)						
教材	適宜プリントを配布する。						
備考	特になし。						